

生徒指導便り

令和3年 2月

新型コロナウイルスの感染拡大により、1月14日に熊本県独自の緊急事態宣言が発令されました。宣言の効果が出たのか、2月になり、熊本県全体の新規の感染者数は減少傾向になっています。しかし、人吉・球磨では、新規感染者が発生している状況です。今年度最後までみんなが元気で過ごせるように、毎日の生活にこれまで以上に注意していきましょう。

人定では、2月から4年生が家庭学習期間に入りました。授業で一緒になる機会がほとんど無くなってしまいました。体育の授業や合同SHRで彼らがいなくてさみしい気持ちになってしまつときもあります。1～3年生全員で盛り上げていきましょう。

さて、今回は**3月2日の卒業式**も近づいてきたので、「**卒業式**」の意味や意義を考えたいと思います。私たちは、「卒業式」と呼んでいます。高等学校では「卒業式」は正式名称ではありません。小学校から高等学校（特別支援学校を含む）では、式典で「卒業証書」を授与することから「卒業証書授与式」と呼ばれています。ちなみに余談ですが、幼稚園は「卒園式」、大学では「卒業式」、大学院修了者に対しては「学位記」が授与されるため「学位記授与式」と呼ばれるそうです。なお、3月2日開催の人定の卒業式の正式名称は「**令和2年度熊本県立人吉高等学校定時制課程第72回卒業証書授与式**」になります。

学校の教育活動の中で、卒業式は、人定祭や生徒会行事などが含まれている特別活動という教育活動になります。特別活動の中でも、卒業式は始業式や終業式が含まれる儀式的行事に位置づけられています。儀式

的行事は、学校生活の中で有意義な変化や折り目をつけ、厳粛（注1）で清新（注2）な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けになるような活動を行うこととなっています。

4年生にとって卒業式は、人生の中での大きな区切りの式典となります。人定での学校生活の終点を意味するとともに、新たな生活への出発点にもなります。4年生の2人が気持ちよく次のステージに出発できるようにしましょう。

今年度の卒業式は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度と同様、来賓の皆様は出席されません。国歌斉唱・校歌斉唱は歌うことなくCDの音のみを流すという形になってしまいました。だからといって、4年生の2人にとっても、2人のご家族にとっても、大事な卒業式であることに変わりません。在校生の皆さんと先生方で気持ちをあわせて、これまでの4年間の努力に対して敬意を払って卒業式に臨みましょう。厳粛で感動的な卒業式を作り上げましょう。

注1：厳粛…おごそかで、心が引き締まるさま。

注2：清新…新鮮でいきいきしていること。また、

そのさま

●注意・連絡事項●

- 裏面に**人定交通安全マップ**を掲載しています。確認して、交通安全に気をつけてください。
- 卒業式の際の服装は**制服**、特に**男子は黒または紺の靴下**、**女子は黒タイツ**になります。